

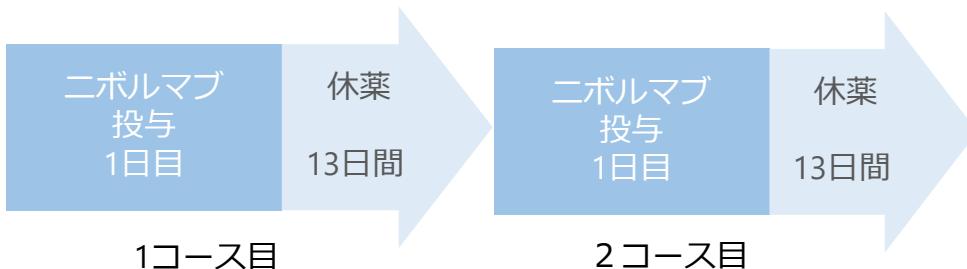
ニボルマブ療法を 受けられる患者様へ

ニボルマブ療法について

ニボルマブ（商品名;オプジー^ボ）とは、
がん細胞が自分を守るためにかけている免疫機能の
ブレーキをはずして、がん細胞への攻撃力を高める薬です。
分子標的薬と呼ばれる薬の一つです。

投与スケジュール 今日（ / ）は サイクル 日目

1日目にニボルマブを投与します。
後の13日間を休みとし、14日間を一区切り(1コース)とします。



ここに示したスケジュールは参考であり、
患者さんの状態や副作用によって変更することがあります。

点滴で投与する薬について

ニボルマブ
240mg

抗腫瘍薬です。
30分かけて投与します。

生理食塩液

お薬を洗い流します。
5分かけて投与します。

副作用について

点滴による反応

点滴中や投与後24時間以内に、発熱や寒気などが現れる場合があります。初回に現れることが多いです。熱感・かゆみ・動悸などの症状が現れたら、すぐにお伝えください。

皮膚障害

皮疹・発赤・かゆみなどの症状が現れたら、すぐにお伝えください。

甲状腺機能障害

疲労感・体重の変化・脱毛・悪寒などの症状が現れることがあります。定期的に検査をします。

糖尿病

糖尿病を発症することがあります。

大腸炎

下痢・腹痛・血便などの症状が現れたら、すぐにお伝えください。

その他にも気になる症状がありましたら、お気軽に医療スタッフまでご相談ください。



日本医科大学武蔵小杉病院薬剤部
川崎市中原区小杉町1-396 ☎(044)733-5181